



## 陽子線がん治療センター設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H18 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	H32 年度
事業実施方法	直営			事業開始年度					経過年数	13 年		
補助率	—			事業開始年度					経過年数			
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[ 元気な社会 ]			関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]					
<p>[事業目的]</p> <p>若狭湾エネルギー研究センターにおけるこれまでの陽子線がん治療研究の成果や、全国的にも優れたがんの診断・治療技術を活かし、健康長寿につながる施設として陽子線がん治療施設を県立病院に整備する。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>2階にテレビアンテナの分配器が設置されているため、分配器より1階ラウンジ、2階ラウンジまでケーブルを配線する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1階ラウンジ 同軸ケーブル 30m TV端子 1個 雑材 (F接線等)</li> <li>・ 2階ラウンジ 同軸ケーブル 50m TV端子 1個 雑材 (モール・スイッチボックス・F接栓等) 1式</li> </ul> <p>配線作業</p>												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
平成22年度に導入した行政情報ネットワーク機器について、平成29年度に保守サポートが切れるため更新を行った。				安全な施設運営に必要な機器類の整備(更新)を随時行っていく。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 陽子線がん治療センター設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	200					200							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		701	18,321	28,540	3,500	200							
2月現計予算額の推移		564	10,675	27,543	810								
決算額の推移		564	10,675	25,800									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(220) 実績 187	(187) 128	(200) 123	(225)	(180)							
活動指標		(目標)											
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 陽子線がん治療センター運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H22 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H32 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]							
<p>[事業目的]</p> <p>広く県民が利用できる健康長寿につながる施設として、県立病院に整備した陽子線がん治療施設を運営する。</p>														
<p>[事業内容]</p> <p>施設の維持管理や治療装置の運転や医事など、施設運営に必要な業務 ○陽子線がん治療センターの運営に係る繰出し</p>														
[受益者] 陽子線がん治療患者						[想定される受益者数] 180人								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
H28治療実績：123人				安定的な施設運営を継続して行うため、機器の保守等の経費を引き続き繰り出す。				<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額			

## 陽子線がん治療センター運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	382,117	382,117				電源立地地域対策交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		300,614	303,421	327,477	303,000	382,117							
2月現計予算額の推移		300,614	400,605	410,712	482,404								
決算額の推移		300,031	400,605	410,712									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) 220 実績 187	(187) 128	(200) 123	(225)	(180)							
活動指標		(目標)											
他県の状況	公立の粒子線施設を有する静岡、兵庫、名古屋においても運営費を繰出ししている。					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 陽子線がん治療費等助成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	減免												
補助率	所得区分に応じた補助												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]						
<p>[事業目的]</p> <p>陽子線治療は、治療効果が高く副作用の少ない最先端のがん治療法である。しかし、現在公的医療保険が適用されていないことから、高額な治療費は全額自己負担となっている。 このため、陽子線治療を希望する県民の経済的負担を軽減し、より多くの県民が陽子線治療を受けやすくなるよう措置を講ずる。</p>													
<p>[事業内容]</p> <p>①減免対象者 福井県陽子線がんセンターで陽子線治療を受ける者であり、その者が陽子線治療を受けることの同意書を提出した時点において、引き続き1年以上県内に住所を所有している者。 ②減免額 1治療あたり250千円(定額) ③減免の手続き 減免対象者が、「福井県立病院使用料および手数料徴収条例施行規則」に基づき、使用料免除申請書を陽子線がん治療センターに提出する。</p>													
[受益者] 陽子線がん治療患者						[想定される受益者数] 54人							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—					
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
H28助成実績：64人								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

## 陽子線がん治療費等助成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	減免												
補助率	所得区分に応じた補助												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	13,500			13,500		地域活性化基金繰入金（核燃料サイクル交付金）							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		29,250	33,750	25,750	28,250	13,500	利用見込数の減						
2月現計予算額の推移		29,250	18,250	17,750	16,750								
決算額の推移		20,500	15,574	15,250									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) 実績	(117) 82/82	(135) 61/61	(103) 64/64	(113)	(54)	これまで、県内の治療者全員が助成を受けている					
活動指標		(目標) 実績											
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 嶺南地域住民交通費助成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他		事業開始年度	H22 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助													
補助率	通院1回あたり3千円													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]							
[事業目的]														
嶺北地域の住民と比べて陽子線がん治療センターまでの距離が著しく遠い嶺南地域の住民の経済的負担を軽減し、陽子線がん治療を受けやすくする環境を整えるため、嶺南地域に居住する患者に対して、通院に係る交通費の一部を助成する。														
[事業内容]														
<p>○嶺南地域住民交通費助成事業</p> <p>①補助対象者 福井県陽子線がん治療センターで陽子線治療を受けた者であり、その者が陽子線治療を受けることの同意書を提出した時点において、1年以上県内に居住し嶺南地域に住所を有している者。</p> <p>②助成額 通院1回あたり3千円（※3千円×陽子線治療通院回数＝助成額として算出）</p> <p>③申請時期 陽子線治療終了時</p>														
[受益者] 陽子線がん治療患者（嶺南居住）						[想定される受益者数] 14								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		-						
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
H28助成実績：10人			嶺北地域に比べ、陽子線がん治療センターまでの距離が遠方である嶺南地域の住民の経済的負担を軽減するため引き続き実施していく。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

## 嶺南地域住民交通費助成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一	
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助											
補助率	通院1回あたり3千円											
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等				
予算額	1,008			1,008				地域活性化基金繰入金（核燃料サイクル交付金）				
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移		1,380	1,560	1,170	1,080	1,008						
2月現計予算額の推移		1,380	936	1,326	1,152							
決算額の推移		393	324	771								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) (18) 実績 8/10	(20) 6/9	(15) 10/10	(15)	(14)						
活動指標		(目標)										
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

## 陽子線がん治療資金利子補給金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助											
補助率	所得税非課税世帯10/10、所得税課税世帯で課税総所得が600万円以下の世帯1/2											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]					
[事業目的]												
陽子線治療を希望する患者の経済的負担を軽減し、より多くの県民が陽子線治療を受けることができるよう、金融機関から陽子線治療に係る費用の融資を受けた場合、支払利子に対して助成する。												
[事業内容]												
<p>○利子補給対象者  次のいずれにも該当する者</p> <p>①福井県陽子線がん治療センターで陽子線治療を受ける者であり、その者が陽子線治療を受けることの同意書を提出した時点において、引き続き1年以上県内に住所を有している者。</p> <p>②課税総所得が600万円以下の世帯に属する者（「高額療養費制度」の一般および低所得者）</p> <p>○借入限度額  2,350千円（各々の患者における陽子線治療費相当額以内）</p> <p>○借入対象金融機関  銀行法、中小企業等協同組合法、信用金庫法、労働金庫法、農業協同組合法、水産業協同組合法に基づき個人向けに融資を行う金融機関</p> <p>○対象利率限度  年利率6%以内</p> <p>○利子補給額  ・所得税非課税世帯 10/10 ・所得税課税世帯で課税総所得が600万円以下の世帯 1/2</p> <p>○補給対象期間  第1回利子支払日より5年以内</p>												
[受益者] 陽子線がん治療患者（金融機関から陽子線治療に係る費用の融資を受けた者）						[想定される受益者数] 5人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		-				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
H28助成実績：1人				現在、陽子線がん治療において公的保険の適用となっているのは小児がんのみであり、その他の高額な治療費は全額治療になっている。このため、引き続き、県民の経済的負担を軽減していく。				□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								■ 継続	□ 休止	□ 完了		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

## 陽子線がん治療資金利子補給金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	所得税非課税世帯10/10、所得税課税世帯で課税総所得が600万円以下の世帯1/2												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	404				404								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		263	376	422	413	404							
2月現計予算額の推移		263	376	422	413								
決算額の推移		23	63	50									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(4) 実績 2	(6) 2	(8) 1	(8)	(5)							
	活動指標	(目標) 実績											
他県の状況	公立の粒子線施設を有する静岡、兵庫、名古屋、および茨城で福井県同様利子補給を行っている					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 陽子線がん治療センターの利用促進

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一				
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H23 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度	
事業実施方法	直営、委託											経過年数			8 年
補助率	-											8 年			8 年
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]								
[事業目的]															
他のがん治療技術の向上等により全国的に粒子線治療の患者が伸び悩んでおり、今後さらに治療施設が全国で増える中、陽子線がん治療センターの患者を増やすため、普及啓発活動の強化や国内外の患者確保に向けた環境整備を行う															
[事業内容]															
(1) 県民等への普及啓発活動の強化 ① 北陸三県での広報イベント ② インターネット検索連動型広告等 (2) 大学病院等と連携した国内患者の確保 ① 相談対応の強化 ② 大学病院と共同での高度治療等 (4) 海外からの患者受入環境の整備 ① 患者受入れのための県立病院の体制づくり (ホームページの多言語化、診察関係書類の翻訳) (5) 陽子線治療のレベルアップ ① 他病院・研究施設との共同研究 ② 民間企業との共同研究開発															
[受益者] 陽子線がん治療患者						[想定される受益者数] 180人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
								<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

## 陽子線がん治療センターの利用促進

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、委託												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	17,790	14,232			3,558	電源立地地域対策交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		4,801	4,792	10,504		17,790	平成30年度は、運営事業から普及啓発事業を取り出して事業化						
2月現計予算額の推移		4,801	4,792	10,504									
決算額の推移		3,678	4,683	10,472									
前年度までの 主な増減理由		(1) 普及啓発活動の強化は、運営事業から利用促進事業を取り出して事業化 (2) ~ (3) は、新規実施											
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) 220 実績 187	(187) 128	(200) 123	(225)	(180)							
活動指標		(目標) 実績											
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

## 陽子線がん治療高度化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川雄一			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H23 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[ 元気な社会 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]						
[事業目的]														
陽子線治療対象疾患を拡大するとともに、治療効果の高い新たな治療法を開発し、陽子線がん治療センター利用者数の増加をめざす。														
[事業内容]														
<p>乳がん治療法の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○研究班会合の開催（年4回）</li> <li>○効果安全性委員会の開催</li> <li>○臨床試験用機器の購入経費（ポーラス・コリメータ加工委託、PET薬剤、固定ブラジャー）</li> </ul>														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	—							
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
H28年度乳がん臨床試験の問合わせ状況：83件（前年度+25件）				乳がんに対する問い合わせは増えており、世間の関心は高まっていると考えられる。患者が満足できる治療法を確立するため、引き続き治療法の開発を実施する。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 陽子線がん治療高度化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川雄一		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	5,872	4,698				1,174	電源立地対策交付金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		53,662	8,534	5,872	5,872	5,872							
2月現計予算額の推移		40,790	4,154	1,265	1,127								
決算額の推移		37,142	2,624										
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) 220 実績 187	(187) 128	(200) 123	(225)	(180)							
活動指標		(目標)											
他県の状況	乳がん臨床試験 (H29.9現在) メディポリス国際陽子線治療センター (鹿児島) 6例実施 放射線医学総合研究所 (千葉) 22例実施					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

## 陽子線がん治療センター体制強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業開始年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H32 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 政策 [ 先進的な医療と福祉 ] ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]					
[事業目的]												
陽子線治療の効果向上や患者負担軽減、利用者増加につながる研究を進めていくとともに、石川県・富山県の主要病院と、陽子線がん治療のネットワークを構築し、北陸における陽子線治療の拠点的地位の確立を目指す。												
[事業内容]												
技術向上研究 他機関と連携しながら、陽子線治療の効果向上と患者負担軽減につながるよう研究を進める。												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績		■ 無 □ 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
								□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								■ 継続	□ 休止	□ 完了		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

## 陽子線がん治療センター体制強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一
事業主体	県					事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度 H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営							<input type="checkbox"/> 補助金			
補助率	-							<input checked="" type="checkbox"/> その他			
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等					
予算額	4,315					4,315					
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>											
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点				
当初予算額の推移			8,607	10,504	3,815	4,315					
2月現計予算額の推移			8,607	10,504	3,815						
決算額の推移			7,713	10,504							
前年度までの 主な増減理由											
[成果指標等の推移]											
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) (220) 実績 187	(187) 128	(200) 123	(225)	(180)					
活動指標		(目標)									
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

## 陽子線がん治療センター利用促進プロジェクトチーム

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川雄一		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、委託												
補助率	-												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ]		政策 [ 先進的な医療と福祉 ]		関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]						
[事業目的]													
陽子線がん治療センターの一層の利用者増を図るため、医療機関や医師への営業専門員（医療機関経験者等）や県海外事務所（上海事務所）駐在員など専門性の高いメンバーを加えた利用促進プロジェクトチームを立ち上げる。													
[事業内容]													
○主な活動内容													
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内患者の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・紹介実績のある医療機関や学会等へ患者紹介依頼、新規開拓した医療機関の医師への詳細説明</li> <li>・主に県外の患者紹介のない医療機関へ陽子線治療の特長や紹介手続きを周知（新規開拓）</li> <li>・一般県民向け普及啓発（講演会、広報）</li> <li>・保険会社外交員への情報提供、講演会の協働開催</li> </ul> </li> <li>・海外からの患者誘致 <ul style="list-style-type: none"> <li>・浙江省腫瘍病院（29年度県立病院に研修医受入）への患者紹介をアプローチ</li> <li>・海外からの問合せ対応、海外からの治療希望者を県立病院へ紹介</li> <li>・県内観光の紹介</li> </ul> </li> </ul>													
[受益者]						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)					市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

## 陽子線がん治療センター利用促進プロジェクトチーム

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川雄一	
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	直営、委託											
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等				
予算額	15,876					15,876						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移						15,876						
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) (220) 実績 187	(187) 128	(200) 123	(225)	(180)						
活動指標		(目標)										
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

## 小児医療施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一			
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助													
補助率	補助率2/3 (国1/2、県1/2)													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]							
[事業目的] 小児疾患、新生児疾患の診断、治療を行う医療施設における設備整備を支援し、小児医療体制の充実・強化を図る。														
[事業内容] 小児医療施設として必要な医療機器等の費用を補助する。  1. 対象施設 小児医療を実施する施設  2. 対象機器 (H30) 新生児・小児用人工呼吸器、新生児用超音波診断装置、開放兼用型保育器 超音波診断装置、保育器  3. 補助額 28,994千円 (国庫 14,497千円、一般 14,497千円)														
県民						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		なし						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
平成28年度補助件数：1医療機関								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 小児医療施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一	
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助											
補助率	補助率2/3 (国1/2、県1/2)											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	28,994	14,497			14,497	医療提供体制推進事業補助金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移		13,205		8,071		28,994						
2月現計予算額の推移		13,205		2,777								
決算額の推移		12,359		2,162								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	(目標) 実績											
活動指標	補助する医療施設 (目標) 実績	(1) 1		(1) 1		(2)						
他県の状況	国庫制度であり、全国的に実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

## 地域災害拠点病院設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一			
事業主体	地域災害拠点病院				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助													
補助率	国 1 / 3 医療機関 2 / 3													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]							
[事業目的]														
災害時に地域災害拠点病院として機能するために必要な医療資機材の購入に対し補助を行い、災害時の医療体制の確保を図る。														
[事業内容]														
○地域災害拠点病院に対して医療資機材等の設備整備の補助を行う														
①補助対象者 地域災害拠点病院（1施設） ②補助内容 地域災害拠点病院として必要な医療資機材の備品購入費に対する補助 ③基準額 18,874千円 ④補助率 1/3														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 地域災害拠点病院設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一		
事業主体	地域災害拠点病院					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	国1/3 医療機関2/3												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,294	1,294				医療提供体制推進事業費補助金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移						1,294							
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	地域災害拠点病院数 (目標) 実績	(7) 7	(7) 7	(8) 8	(8)	(8)							
活動指標	設備整備支援数 (目標) 実績					(1)	8カ所ある地域災害拠点病院に対して補助が必要な医療機関に行っていく						
他県の状況	全国的に補助を行っている。					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 産科医療機関施設等整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一			
事業主体	分娩取扱医療機関				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助													
補助率	設備整備 1/2、手当 1/3													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]							
[事業目的]														
減少する分娩取扱医療機関の施設・設備整備を支援し、身近な地域の診療所で安心して出産できる環境を整備する。														
[事業内容]														
<p>(1) 設備整備</p> <p>①補助対象者 分娩を取り扱っている診療所</p> <p>②補助内容 分娩台、超音波診断装置、分娩監視装置等の購入</p> <p>③基準額 16,725千円(ただし、補助の対象は1品につき価格が10万円以上のもの)</p> <p>④補助率 1/2</p> <p>(2) 産科医等分娩手当</p> <p>①対象施設 分娩取扱施設(県内21施設) うち助成申請見込施設(7)</p> <p>②対象経費 産科・産婦人科医及び助産師に対して、分娩取扱件数に応じて支給される手当(1分娩当たり10,000円(上限))</p> <p>③補助率 1/3</p>														
[受益者] 県民						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
平成28年度…13施設 平成29年度…2施設							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

## 産科医療機関施設等整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一	
事業主体	分娩取扱医療機関					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助											
補助率	設備整備 1 / 2、手当 1 / 3											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	23,965	17,002		(繰入) 6,963		地域医療介護総合確保基金、医療施設等設備整備事業補助金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移				13,740	32,227	23,965	国庫制度が創設されたため、国庫を活用					
2月現計予算額の推移			53,190	13,740	18,441							
決算額の推移			44,579	11,875								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	分娩取扱施設数 (目標)		(19)	(19)	(18)	(18)	減少する分娩取扱医療機関に支援を行い、医療機関数の減少を防ぐ					
	実績		19	18								
活動指標	施設等補助件数 (目標)		(15)	(2)	(6)		19カ所ある分娩取扱施設に対して補助が必要な医療機関に行っていく					
	実績		13	2								
他県の状況	全国的に実施					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 地域包括ケア病院等整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一					
事業主体	医療機関				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度		
事業実施方法	補助								関連する県の計画等		〔 福井県地域医療構想 〕					
補助率	1 / 2															
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]															
[事業目的]																
<p>団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、「病院完結型」の医療から、地域で治し支える「地域完結型」の医療への転換を図るため、医療機関の病床機能（急性期、リハビリ、慢性期等）を分化し、患者の症状に即した適切な医療を適切な場所で受診できる環境を整備する。</p>																
[事業内容]																
<p>○回復期病棟や在宅療養を支援する診療所の施設・設備整備</p> <p>①急性期病院から患者を受け入れるために必要な施設（施設に付随する設備整備を含む）の新築、増改築          補助対象者：回復期の病床を整備する二次救急医療機関 1施設          補助対象経費：回復期病棟の施設整備に係る経費、診療所への転換整備に係る経費          補助率：1 / 2</p> <p>②質の高いリハビリテーションを行うために必要な設備の整備          補助対象者：医療機関 2施設          補助対象経費：地域包括ケア病棟の運営に必要なシステム整備          補助基準額：10,800千円          補助率：1 / 2</p>																
[受益者] 入院患者						[想定される受益者数] 約8,000人										
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況										
[事業の評価]																
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価									
地域医療構想に掲げる必要病床数に向け整備する。 明らかに不足する回復期の病床については、26年度から整備を進めており、昨年度は、118床を整備した。							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額						
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了							
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他							

## 地域包括ケア病院等整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一		
事業主体	医療機関					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	1 / 2												
区分	事業費	国庫	起債	その他	繰入	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	274,043				繰入 274,043		地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		22,390	513,063	488,657	749,961	274,043							
2月現計予算額の推移		22,390	513,063	488,657	465,211								
決算額の推移		14,955	504,938	56,296									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	回復期を担う病床数(地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟等) (目標)				(1,214)	(1,294)							
	実績	940	1,032	1,181									
活動指標	回復期を担う病床整備数 (目標)	(41)	(34)	(118)	(33)	(80)							
	実績	41	34	118									
他県の状況	全都道府県が地域医療構想を策定し、回復期など不足する病床を整備していく。					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 外来診療特化・機能強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一			
事業主体	県内医療機関				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他		事業開始年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助													
補助率	1 / 2													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 福井県地域医療構想 ]							
[事業目的]														
団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、「病院完結型」の医療から、治療で治し支える「地域完結型」の医療への転換を図るため、医療機関の病床機能（急性期、リハビリ、慢性期等）を分化し、患者の病状に即した適切な医療を適切な場所で受診できる環境を整備する。														
[事業内容]														
○病床を削減し、外来診療を強化するために必要な必要な施設・設備の整備 補助対象者：病院、有床診療所 2施設  補助対象経費：診療所の新築、増改築、改修 医療機器整備 補助基準額：施設整備：24,992千円 設備整備：16,200千円 補助率：1 / 2														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
2025年の必要病床数に収敛していくため、病床数を削減する医療機関に対し補助。 H29年度 19床廃止								□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額			
								■ 継続	□ 休止	□ 完了				
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他				

## 外来診療特化・機能強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一	
事業主体	県内医療機関					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助											
補助率	1 / 2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	24,700			繰入 24,700		地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移					20,596	24,700						
2月現計予算額の推移					20,596							
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	県内の一般病床数および療養病床数	(目標)		(9,900)	(9,851)		指標：7,591床（地域医療構想に定める2025年の必要病床数） H28：9,923床（うち休床448床）					
		実績	9,994	9,923								
活動指標	削減する病床数	(目標)			(19)	(31)						
		実績										
他県の状況	5県が地域医療構想の必要病床数に収れんさせるため、病床削減に対し補助を行っている。					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

## 周産期医療施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H27 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	H32 年度	
事業実施方法	補助			経過年数					4 年				
補助率	補助率2/3 (国1/2、県1/2)												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[ 元気な社会 ]			関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]						
<p>[事業目的]</p> <p>本県は、リスクの高い妊婦や新生児等に高度な医療が提供できるよう、周産期医療の中核となる「総合周産期母子医療センター」(2機関)や、比較的高度な医療を提供する「地域周産期母子医療センター」(5機関)を整備している。福井大学医学部附属病院の総合周産期母子医療センターの設備整備に対して補助を行うことで、周産期医療体制の充実を図る。</p>													
<p>[事業内容]</p> <p>本県は、リスクの高い妊婦や新生児等に高度な医療が提供できるよう、周産期医療の中核となる「総合周産期母子医療センター」(2機関)や、比較的高度な医療を提供する「地域周産期母子医療センター」(5機関)を整備している。総合周産期母子医療センターの設備整備に対して補助を行うことで、周産期医療体制の充実を図る。</p> <p style="margin-left: 20px;">補助施設 1施設</p> <p style="margin-left: 20px;">補助率 2 / 3 (財源 国庫1/2 、県費1/2) 、設置者 1 / 3</p> <p style="margin-left: 20px;">補助対象 周産期医療施設として必要な医療機器等の備品購入費</p>													
[受益者] 県民						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	なし						
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
平成28年度補助件数：1医療機関								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

## 周産期医療施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一	
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助											
補助率	補助率2/3 (国1/2、県1/2)											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	13,610	6,805			6,805	医療提供体制推進事業補助金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移				8,071		13,610						
2月現計予算額の推移		4,284		8,071								
決算額の推移				7,560								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	総合周産期母子医療センター (目標)	(2)		(2)		(2)						
	実績	2		2								
活動指標	補助した施設数 (目標)	(1)		(1)		(1)						
	実績	1		1								
他県の状況	国庫制度であり、全国的に実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

## 共同利用施設設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度	
事業実施方法	補助												
補助率	1/3 (国庫10/10)												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 政策 [ 先進的な医療と福祉 ] ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]						
[事業目的]													
<p>県では医療機関の役割分担を進めるとともに、医療機関相互の患者紹介など、地域医療の連携を図り、県民への「かかりつけ医」の定着を図っている。このため、地域医療連携の担い手となり、かかりつけ医を支援する地域医療支援病院を指定している。今回、地域医療支援病院である福井赤十字病院が実施する、高度・専門的医療に必要な機器の整備に補助し、医療機関の役割分担と連携を強化させる。</p>													
[事業内容]													
<p>(1) 補助対象 地域医療支援病院または共同利用委員会を設立し共同利用を行う医療機関</p> <p>(2) 補助率 1/3 (国庫10/10)</p> <p>(3) 実施施設 3 医療機関</p> <p>(4) 対象経費 地域医療支援病院として必要な共同利用高額医療機器</p> <p>(5) 施設ごとの補助額基準額 216,000千円 (基準額) × 1/3 = 72,000千円</p>													
[受益者] 地域医療支援病院、県民						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
平成27年度補助件数：1 医療機関 平成28年度補助件数：1 医療機関 平成29年度補助予定件数：3 医療機関			地域の医療機関の後方支援を行うためには地域医療支援病院の役割が大きく、共同して利用するための高度な設備も必要となるため引き続き事業を実施する。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 共同利用施設設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	1 / 3 (国庫10 / 10)												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	113,756	113,756				医療提供体制推進事業補助金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移			70,776	72,000	125,915	113,746	地域の医療機関の後方支援を行うためには地域医療支援病院の役割が大きく、共同して利用するための高度な設備も必要となるため引き続き事業を実施する。						
2月現計予算額の推移			40,082	35,446	55,563								
決算額の推移			40,082	35,446									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	地域医療支援病院数 (目標)		(4)	(4)	(4)	(4)							
	実績		4	4	4								
活動指標	設備整備支援数 (目標)		(1)	(3)	(3)	(3)							
	実績		1	1	3								
他県の状況	国庫事業により、全国的に実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## がん診療施設設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一			
事業主体	がん診療連携拠点病院				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H20 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助													
補助率	県1/3 医療機関2/3													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]							
[事業目的]														
県内どこでも質の高いがん医療を受けることができるよう、5つのがん診療連携拠点病院を整備し、より質の高いがん医療を受けることができるよう補助を行う。														
[事業内容]														
○がん診療連携拠点病院に対して医療機器等の設備整備の補助を行う														
①補助対象者           がん診療連携拠点病院（県立病院、福井大学医学部附属病院、済生会病院、赤十字病院、国立病院機構敦賀医療センター） ②補助内容            がん診療施設として必要ながんの医療機器および臨床検査機器等の備品購入費に対する補助 ③基準額               32,400千円 ④補助率               1/3 ⑤H30年度補助事業者   2カ所														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有           事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
平成29年度は1施設に補助							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

## がん診療施設設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一		
事業主体	がん診療連携拠点病院					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H20 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	県1/3 医療機関2/3												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	24,549			(繰入) 24,549				地域医療介護総合確保基金					
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		3,125	16,384	29,137	2,527	24,549							
2月現計予算額の推移		3,125	16,384	372	1,968								
決算額の推移		2,976	13,881	372									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	がん診療連携拠点病院数 (目標) 実績	(5) 5	(5) 5	(5) 5	(5) 5	(5) 5	がん診療連携拠点病院に支援を行い、医療機関の減少を防ぐ						
活動指標	設備整備支援数 (目標) 実績	(1) 1	(2) 2	(3) 3	(1) 1	(3) 3							
他県の状況	全国的に補助を行っている。					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

## 病院群輪番制病院設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一			
事業主体	病院群輪番制病院				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	S54 年度 経過年数 40 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助													
補助率	県2/3 輪番制病院1/3													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]							
[事業目的]														
<p>病院群輪番制病院制度は、休日およびその夜間の重症救急患者の受入先を確保するため、昭和53年度から開始され、嶺北7病院、嶺南2病院で実施し、各地域における二次救急医療の核となっている。輪番制病院の設備整備に対して補助を行うことで、救急医療体制の充実を図る。</p>														
[事業内容]														
1 補助対象病院	病院群輪番制病院 H30 : 3施設													
2 補助率	2/3 (国1/2 県1/2)													
3 補助対象	病院群輪番制病院として必要な医療機器の購入													
4 補助基準額	補助額 21,600千円													
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
平成29年度補助予定件数 4 医療機関				休日、夜間の救急医療を確保するためには欠かすことのできない制度となっており、引き続き実施する。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 病院群輪番制病院設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一		
事業主体	病院群輪番制病院					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S54 年度 経過年数 40 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H34 年度
事業実施方法	補助												
補助率	県2/3 輪番制病院 1/3												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	27,900	13,950			13,950	医療提供体制推進事業補助金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		14,000	28,000	14,000	39,984	27,900							
2月現計予算額の推移		14,000	28,000	14,000	26,464								
決算額の推移		14,000	28,000	14,000									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	輪番病院数 (目標) 実績	(9) 9	(9) 9	(9) 9	(9)	(9)	輪番制参加医療機関の確保数						
活動指標	設備整備支援数 (目標) 実績	(1) 2	(2) 1	(2) 1	(4)	(3)							
他県の状況	国庫制度であり、全国的に実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 有床診療所等スプリンクラー等施設整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一			
事業主体	病院・有床診療所				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助													
補助率	定額													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ ]							
[事業目的]														
平成25年度10月に発生した福岡市の有床診療所での火災を受けて、防火対策として病院・有床診療所等に対してスプリンクラー等の防火設備の整備を支援する。														
[事業内容]														
①補助対象者 病院、有床診療所 H30：1カ所 補助額 24,278千円  ②補助内容 スプリンクラー等の防火設備の整備のための工事費または工事請負費  ③基準額 17,500円×対象面積														
[受益者] 病院・有床診療所						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		なし						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
平成29年度補助予定件数：1医療機関				平成37年度までに、設置義務のある医療機関に対し補助を行っていく				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 有床診療所等スプリンクラー等施設整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一				
事業主体	病院・有床診療所					事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H26 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助						経過年数			5 年					
補助率	定額						国庫、その他財源の名称等			医療施設等施設整備費補助金					
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源									
予算額	24,278	24,278													
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>															
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点								
当初予算額の推移		127,000	212,330	61,582	41,545	24,278	補助施設の補助対象面積に基準額の1㎡当たり17千円をかけた額を計上								
2月現計予算額の推移		213,167	97,421	20,037	41,545										
決算額の推移		211,192	97,421	20,037											
前年度までの 主な増減理由	それぞれの年度で補助医療機関数が変わったため														
[成果指標等の推移]															
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	県内整備率	(目標) 84.7%	(83.5%) 83.5%	(84.7%) 84.7%	(87.1%)	(89.4%)	スプリンクラーの設置義務がある施設の県内整備率								
		実績 78.8%													
活動指標	スプリンクラー整備支援 数	(目標) (27)	(9)	(2)	(1)	(1)									
		実績 9	5	1											
他県の状況	全国的に行っている					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

## 地域医療介護総合確保基金（医療分）運用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課		課長名	姫川祐一																
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度														
事業実施方法	直営																											
補助率	-																											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 福井県地域医療構想 ]																					
[事業目的]																												
<p>国の医療介護提供体制改革推進交付金を活用し、効率的かつ質の高い医療提供体制を構築するとともに、地域包括ケアシステムを構築することを通じ、地域における医療および介護の総合的な確保を推進するための基金を積み立てる。</p>																												
[事業内容]																												
<p>地域医療介護総合確保基金の積立て 「病床の機能分化・連携」「在宅医療・介護サービスの充実」「医療従事者等の確保・養成」に向けた事業を実施。</p> <p>平成30年度基金積立額 816,358千円（財源：医療介護提供体制改革推進交付金（2/3）、一般財源（1/3）） 利息12千円 【これまでの造成額】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">平成26年度</td> <td style="width: 35%;">844,303千円（うち、原資 844,175千円</td> <td style="width: 30%;">運用利息 128千円）</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>1,517,433千円（うち、原資1,516,781千円</td> <td>運用利息 652千円）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>1,143,497千円（うち、原資1,140,000千円</td> <td>運用利息 3,497千円）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>1,050,214千円（うち、原資1,048,026千円</td> <td>運用利息 2,188千円）</td> <td></td> </tr> </table>													平成26年度	844,303千円（うち、原資 844,175千円	運用利息 128千円）		平成27年度	1,517,433千円（うち、原資1,516,781千円	運用利息 652千円）		平成28年度	1,143,497千円（うち、原資1,140,000千円	運用利息 3,497千円）		平成29年度	1,050,214千円（うち、原資1,048,026千円	運用利息 2,188千円）	
平成26年度	844,303千円（うち、原資 844,175千円	運用利息 128千円）																										
平成27年度	1,517,433千円（うち、原資1,516,781千円	運用利息 652千円）																										
平成28年度	1,143,497千円（うち、原資1,140,000千円	運用利息 3,497千円）																										
平成29年度	1,050,214千円（うち、原資1,048,026千円	運用利息 2,188千円）																										
[受益者] 県民						[想定される受益者数]																						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況																						
[事業の評価]																												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価																				
【これまでの造成額】 平成26年度 844,303千円 →活用実績：172,251千円 平成27年度1,517,433千円 →活用実績：1,005,639千円 平成28年度1,143,497千円 →活用実績：564,462千円 平成29年度1,050,214千円 →活用予定：1,974,603千円								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額																	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了																		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他																		

## 地域医療介護総合確保基金（医療分）運用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	816,370	544,238		(財) 12		272,120	医療介護総合確保改革交付金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移			851,240	839,863	976,843	816,370							
2月現計予算額の推移		844,527	1,519,737	1,143,497	1,050,100								
決算額の推移		844,303	1,518,654	1,140,312									
前年度までの 主な増減理由	毎年度の基金活用額に応じ変動												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	回復期を担う病床数（地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟）	(目標)			(1,214)	(1,294)							
		実績	940	1,032	1,181								
活動指標	基金活用した事業数	(目標)	(20)	(24)	(30)	(34)	(35)						
		実績	20	24	30								
他県の状況	全国的に実施 都道府県計画に基づき、厚生労働省が交付額を決定					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 地域医療構想推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一			
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業開始年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	委託													
補助率	-													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 福井県地域医療構想 ]							
[事業目的]														
地域医療構想の考え方である「治す治療から地域全体で治し支える医療への転換」を進めるにあたり、医療機関相互の協議により、病床機能の分化・連携が円滑に進むよう、2025年の地域医療の姿を共有し、各医療機関が自ら自院の役割を選択できるよう支援する。														
[事業内容]														
<p>○医療機関向け普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会の開催（2回）     テーマ例：30年度診療報酬改定と今後の展望、介護医療院</li> <li>・地域別（嶺北・嶺南）説明会の開催（2回）     テーマ例：地域医療構想調整会議や病床機能報告の内容</li> <li>・ふくいメディカルネットの説明会（1病院）</li> </ul> <p>○県民向け普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・かかりつけ医をテーマとした市民公開講座の開催（2回）</li> <li>・かかりつけ医推進チラシの配布</li> </ul> <p>○医療機関の役割分担の検討を行う県内主要病院等による協議会の開催</p>														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)					市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

## 地域医療構想推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一						
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度		
事業実施方法	委託						□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率																	
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	6,203			繰入 6,203				地域医療介護総合確保基金									
[予算額の推移等]												(単位：千円)					
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点										
当初予算額の推移			2,187	1,803	1,693	6,203											
2月現計予算額の推移			2,187	1,803	1,693												
決算額の推移			2,023	1,800													
前年度までの 主な増減理由	H30から医療機関の役割分担の検討を行う県内主要病院等による協議会を開催																
[成果指標等の推移]																	
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠										
成果指標	ふくいメディカルネット に情報開示病院として参 加する医療機関数	(目標) (14)	(15)	(17)	(19)	(20)	講演会、説明会、ふくいメディカルネット講習会										
	実績	14	15	17													
活動指標	医療機関を対象とした説 明会の開催回数	(目標)	(8)	(4)	(5)	(1)	講演会、説明会、ふくいメディカルネット講習会										
	実績		8	4													
他県の状況	厚生労働省の地域医療構想ガイドラインにおいて、地域の医療関係者、 保険者および患者・住民の意見を聴く必要がある、となっている。					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)									

## 地域医療連携システム構築事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一			
事業主体	(一社) 福井県医師会				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	H24 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助													
補助率	10/10													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 福井県地域医療構想 ]							
[事業目的]														
中核病院におけるカルテ等情報開示と地域のかかりつけ医による開示情報閲覧により、病診連携を強化することで急性期を過ぎた患者が住み慣れた地域で切れ目のない医療を受けられるような体制づくりを図る														
[事業内容]														
(1) 平成30年度事業内容 ・ 開示病院に設置されているサーバの更新 (H25整備分サーバの更新) ・ 電子レセプト参照機能の追加 (閲覧病医療機関側のレセプト情報を開示病院が閲覧可能となる双方向機能の付加) ・ 遠隔カンファレンス機能の追加 (映像・動画などの治療情報を共有できる遠隔カンファレンス機能の付加) ・ 在宅口腔ケアを行う歯科医師が使用する端末を福井県歯科医師会に整備 ・ 開示病院の追加  (2) 実施主体 福井県医師会  (3) 補助率 10/10														
[受益者] 入院患者						[想定される受益者数] 約8,000人/日								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
平成29年度は地域医療支援病院の開示情報の拡充を実施								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 地域医療連携システム構築事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一		
事業主体	(一社) 福井県医師会					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助								<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
補助率	10/10								<input type="checkbox"/> その他				
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	322,868			繰入 322,868			地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		81,809	64,530	99,341	153,108	322,868							
2月現計予算額の推移		17,279	52,380	99,341	81,453								
決算額の推移		14,355	46,957	57,981									
前年度までの 主な増減理由	平成30年度はシステムの更新を実施												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	ふくいメディカルネット の患者登録者数	(目標) (5,000) 実績 5,069	(10,000) 9,282	(15,000) 18,874	(20,000) 27,693	(30,000)							
活動指標	ふくいメディカルネット に情報開示病院として参 加する医療機関数	(目標) (14) 実績 14	(15) 15	(17) 17	(19)	(20)							
他県の状況	○長崎県 あじさいネット (H16運用開始) 情報開示病院 34施設 閲覧施設数 322施設 (うち薬局91施設) 患者登録数 73,124名 ○石川県 いしかわ診療情報共有ネットワーク (H25運用開始) 情報開示病院 32施設 閲覧施設数 524施設 患者登録数 40,310名 ○岡山県 晴れやかネット (H25運用開始) 情報開示病院 51施設 閲覧施設数 440施設 患者登録者数 17,419名					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## へき地診療所設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一			
事業主体	へき地診療所				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	H13 年度 経過年数 18 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助													
補助率	1/2													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]							
[事業目的]														
へき地の医療機関として、地域の医療確保に努めている診療所においては、設備の老朽化が進み、日々の診療にも支障をきたしていることから、機器更新を行い、へき地医療の質的向上を図る。														
[事業内容]														
(1) 補助対象経費   へき地診療所として必要な医療機器の購入費等 (2) 補助率           1/2       ( 国庫 10/10 ) (3) 補助対象施設   2 医療機関 (4) 購入設備        尿自動分析装置ほか														
[受益者]   へき地住民						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有       事業名 (実績)				市町との連携状況		市町が設置する診療所						
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
29年度補助予定   2カ所			現在、11診療所がへき地診療所として診療にあたっているが、今後もへき地診療体制を確保し続けることが重要であり、継続して事業を実施していく。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

## へき地診療所設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一	
事業主体	へき地診療所					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H13 年度 経過年数 18 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助											
補助率	1/2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	3,266	3,266				医療施設設備整備事業補助金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移				6,114	3,672	3,266						
2月現計予算額の推移				6,114	3,672							
決算額の推移				5,761								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	へき地診療所数 (目標)	(11)	(11)	(11)	(11)	(11)						
	実績	11	11	11	11							
活動指標	へき地診療所整備支援数 (目標)			(1)	(2)	(2)						
	実績			1	2							
他県の状況	全国的に実施					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 院内保育所運営支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一		
事業主体	医療機関				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度 H19 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度		
事業実施方法	補助												
補助率	県2/3 医療機関1/3												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]						
[事業目的]													
<p>出産や育児を原因とした女性医師や看護職員の離職を防止し定着を図るため、民間の院内保育所に対して支援を行う。</p>													
[事業内容]													
<p>(1) 補助要件 看護職員等医療従事者の離職防止を図るため、病院及び診療所が医療機関内に設置する保育所の運営に要する費用に対して補助する。</p> <p>(2) 補助率・補助金額 補助率 2/3 (ただしC型の場合は1/3) 補助金額 別に定める基準額により算定</p> <p>(3) 補助対象経費 人件費(常勤職員および非常勤職員の給与費、法定福利費)、委託費(人件費に該当する経費)</p> <p>※補助対象保育士数・・・A型特例/C型：1人 A型：2人 B型4人 B型特例6人            ※基本額と補助率・・・人件費単価：180,800円、収入相当額単価：24,000円            基本額算出方法：補助対象保育士人員×基本額単価×月-保育料収入相当額×調整率</p>													
[受益者] 医療従事者						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		なし					
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
H28年度：院内保育所設置医療機関は22あり、うち5機関が県補助、4機関が労働局助成を利用していた。 看護職員の従事者数は年々増加しているが、需要調査での供給数には達していない。				看護職員の従事者数を増加させるため、職場環境を整えることが重要であり、院内保育所を継続して行っていく。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

## 院内保育所運営支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一		
事業主体	医療機関					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H19 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	県2/3 医療機関1/3												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	20,149			繰入金 20,149				地域医療介護総合確保基金					
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		14,740	14,648	16,005	20,149	20,149							
2月現計予算額の推移		11,795	12,140	16,005	20,149								
決算額の推移		8,537	9,979	12,223									
前年度までの 主な増減理由	対象となる院内保育施設の増により予算額が増額 H29年度：補助病院5→6病院に増加												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	看護職員従事者数 (目標)	(11,948人)	(12,146人)	(12,357人)	(12,357人)	(12,357人)	目標：看護職員需給見通しによる需要数 実績：看護職員従事者届出による実数(隔年調査)						
	実績	11,775人	—	12,241人	—								
活動指標	院内保育所設置医療機関数 (目標)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)							
	実績	21	21	22	21								
他県の状況	47都道府県で院内保育所の運営や整備等の補助事業を実施している。 (～H25年度まで国庫補助事業)					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 事業所内保育施設運営等支援助成金 (役割分担)  労働局の助成金には、通常型・時間延長型・深夜延長型の3種の基準がある。助成期間は10年までとなっているが、助成額は県の額よりも高い。また、労働局の助成期間終了後に県の補助に切り替えて申請することはできない。					

## 医師確保修学資金貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一	
事業主体	県				事務区分 ■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業開始年度	H21 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H36 年度	
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]					
[事業目的]												
地域医療に従事する医師を確保するため、県内の指定医療機関等に9年間勤務すれば返還が免除される修学資金を、福井健康推進校の入学者および福井大学医学部医学科入学者に貸与する。												
[事業内容]												
(1) 貸与対象 ① 福井大学医学部医学科推薦入学特別選抜(福井健康推進校)に合格し、入学した者 ② ①が10名に満たない場合、入学者選抜に合格し、入学した者の申請により貸与できる												
(2) 貸与人数 合計58人(平成23年度貸与者数～平成28年度貸与者数)												
(3) 貸与金額 第1年次 2,117,800円 第2～6年次1,735,800円、6年間合計10,796,800円 ※福井大学における毎年の授業料535,800円に生活費として月10万円を加えた額(1年次は、入学金282,000円と入学時の費用10万円をさらに加えた額)												
(4) 返還免除条件 県内の次の医療機関に9年間勤務すること。 ・医師免許取得後2年間 — 臨床研修病院で臨床研修 ・臨床研修終了後7年間 — 県または市町(組合)立の医療機関、大学病院、国立病院、社会保険病院等												
(5) 事業実施期間 従来5人枠 平成21年度～平成34年度(平成29年度入学者まで) 追加5人枠 平成22年度～平成36年度(平成31年度入学者まで)												
[受益者] 福井大学医学部推薦入試「福井健康推進校」入学者						[想定される受益者数] 91人						
前事業の有無・実績		■ 無 □ 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
平成21～29年度貸与者数 81名								□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								■ 継続	□ 休止	□ 完了		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

## 医師確保修学資金貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H21 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H36 年度
事業実施方法	直営			<input type="checkbox"/> 補助金					経過年数				
補助率	-			<input checked="" type="checkbox"/> その他					10 年				
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	107,698			繰入金 107,698		地域活性化基金、地域医療介護総合確保基金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		78,461	92,346	104,492	108,692	107,968							
2月現計予算額の推移		74,266	92,346	104,492	107,968								
決算額の推移		74,265	92,346	104,492									
前年度までの主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	修学資金貸与者	(目標)	(10)	(10)	(10)	(10)							
		実績	10	10	10	10							
活動指標	県内高校説明会開催数	(目標)	(6)	(6)	(7)	(6)							
		実績	6	6	7	6							
他県の状況	石川県 石川県緊急医師確保修学資金貸与者 (金沢大学医薬保健学域医学類特別枠)  富山県 富山県地域医療確保修学資金貸与制度 (富山大学医学部医学科 特別入試 自己推薦入試「特別枠」対象) 富山県地域医療確保修学資金貸与制度 (金沢大学医薬保健学域医学類「推薦入試特別枠(富山県枠)」対象)					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 医師確保研修資金貸与事業 (役割分担)  県内外の医学部医学科5,6年生、臨床研修1年目の医師を対象に、2年間の研修資金を貸与し、臨床研修修了後3年間の義務を課す。 研修資金は修学資金よりも短期的で、即効性のある医師確保を担うものである。					

## 医師確保研修資金(短期)貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一					
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H30 年度					
事業実施方法	直営															
補助率	—															
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[	元気な社会	]			関連する県の計画等	[	第7次医療計画	]						
[事業目的]																
県内の指定医療機関等に3年間勤務すれば返還が免除される研修資金を、医学部医学科の5・6年生、臨床研修1年目の医師に貸与することで、地域医療に従事する医師を確保する。																
[事業内容]																
(1) 貸与対象	①大学や病院で臨床研修を行う研修医 ②医学部の5、6年生 ※ただし、内科・小児科など医師不足の診療科を優先して貸与															
(2) 貸与人数	1人(29年度分の延長)															
(3) 貸与金額	年間 1,800千円															
(4) 返還免除条件	県内の指定医療機関において、臨床研修後3年間勤務すること。 指定医療機関：医師不足の県または市町(組合)立の医療機関、国立病院等															
(5) 事業実施期間	平成30年度															
[受益者]						[想定される受益者数] 1名										
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況										
[事業の評価]																
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価								
平成29年度貸与者数 4人								<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 7,200					
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

## 医師確保研修資金(短期)貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,800			繰入金 1,800		地域医療介護総合確保基金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移			7,200	14,400	9,000	1,800	30年度は、29年度分の延長1名分						
2月現計予算額の推移			7,200	14,400	7,200								
決算額の推移			7,200	14,400									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	研修資金貸与者 (目標)		(4)	(8)	(5)	(1)	県内外で開催される医学生対象の臨床研修病院の合同説明会への出展回数						
	実績		4	9	4								
活動指標	合同説明会でのPR回数 (目標)		(7)	(6)			県内外で開催される医学生対象の臨床研修病院の合同説明会への出展回数						
	実績		5	5									
他県の状況	石川県 地域医療支援医師修学資金  富山県 地域医療再生修学資金(後期コース)					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 医師確保研修資金貸与事業 (役割分担)  福井大学医学部推薦枠「福井健康推進枠」入学1年生～6年生まで 修学資金を貸し付け、臨床研修修了後9年間の義務年限を付すもの で、中長期的な医師確保を目的としている。					

## 医師に魅力のある研修システム・医師派遣システム構築事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一			
事業主体	福井大学				事務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業 開 始 年 度	H22 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	委託、寄附													
補助率	-													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]							
[事業目的] 福井大学と連携して、研修医に魅力ある研修システムを構築するとともに、緊急的に県内の医師不足の公的病院、診療所に医師を派遣するシステムを構築し、地域に必要な医師の確保を図る。また、県および福井大学が、医師の確保、地域偏在の解消に取り組むとともに、県内の奨学生、臨床研修医、専門研修医に魅力的な研修の提供、キャリア形成の支援を行い、研修医・医師の県内定着を図る。														
[事業内容] (1) 平成22年4月、県の寄附により福井大学医学部に「地域医療推進講座」を設置。 (2) 事業内容 ①魅力ある研修システムの構築 (63,300千円) ・【平成28年度追加業務】 ・奨学金貸与医師および医学生の勤務先およびキャリアの個別面談、県内医療機関との調整 ・福井大学教官による県内医療機関への出張指導 [指導医師地域派遣・研修支援事業を統合] ・テレビ会議システムを活用した臨床教育 ・奨学金貸与医学生や県内研修医等の県内定着を促進する事業の実施 ②医師不足の医療機関への医師派遣システムの構築 (28,800千円) ・毎年度、8名程度の福井大学医学部附属病院の医師を、緊急的に県内医師不足の公的病院、診療所に派遣 (福井大学病院長および地域医療推進講座の教員が中心となり、派遣医師の調整を実施。派遣先は県と大学で調整し、地域医療対策協議会にて協議)														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
平成29年度は、11名の医師を医師不足医療機関に派遣								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 医師に魅力のある研修システム・医師派遣システム構築事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一	
事業主体	福井大学					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	委託、寄附											
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等				
予算額	92,100			繰入金 92,100				地域医療介護総合確保基金				
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移		75,000	75,000	92,437	92,437	92,100						
2月現計予算額の推移		75,000	75,000	92,437	92,437							
決算額の推移		75,000	75,000	92,437								
前年度までの 主な増減理由	平成28年度に、「指導医師地域派遣・研修支援事業」を当該事業に統合。また、奨学生との個別面談、医療機関との調整など、事業内容を拡充											
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	医師不足の医療機関への 医師派遣数	(目標) 実績	(8) 10	(8) 11	(8) 13	(8) 11	(8)					
	活動指標	福井大学教員による指導 実績	(72) 97	(236) 398	(244) 350	(244)	(244)					
他県の状況	石川県 29,000千円 ・指導医等研修会 ・奨学生の進路相談・助言 ・研修への補助  富山県 40,000千円 ・医学生、研修医に対する研修・助言					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井県専門医キャリアアップ事業、医師派遣支援事業 (役割分担)  福井県専門医キャリアアップ事業では、救急医、家庭医、産婦人科医、小児科医の後期研修医を地域に派遣するが、当事業では、後期研修医に限らず、医局の若手医師を派遣する。 医師派遣支援事業は、地域医療支援病院から医師不足医療機関への派遣を促す役割を果たしている。				

## 医師派遣支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一						
事業主体	各病院				事務区分	■ 自治事務	事業区分	□ 実行予算	事業開始年度	H26 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)						
事業実施方法	補助																H32 年度
補助率	県10/10															5 年	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]										
[事業目的]																	
県内各地の医療機関における医療従事者の確保を図る。																	
[事業内容]																	
<p>県の要請に基づく医師派遣に伴う代替医師補充等経費の支援</p> <p>(1) 事業主体 地域医療支援病院（福井県立病院、福井赤十字病院、福井済生会病院、福井循環器病院）、その他の公的病院等</p> <p>(2) 補助率 県10/10</p> <p>(3) 補助対象経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①派遣元の医療従事者の勤務負担軽減に係る経費 <ul style="list-style-type: none"> <li>・代替医師を補充する際の宿舍借上費等</li> <li>・医療事務作業補助者を新たに採用する経費</li> </ul> </li> <li>②派遣元の医療従事者等（医師、看護師、理学・作業療法士等）のレベルアップに係る経費 <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外研修費、学会等への参加経費や研修、資格取得等に係る経費（旅費、研修負担金等）</li> <li>・医学関係文献の購入経費</li> </ul> </li> </ul> <p>(4) 補助上限 360万円/常勤医師の派遣1人（1年間） （期間限定派遣や非常勤医師、指導医の派遣の場合の補助は、派遣割合により按分）</p>																	
[受益者]						[想定される受益者数]											
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		なし									
[事業の評価]																	
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価									
平成29年度の実績見込み 医師不足医療機関への医師派遣数 0.5人、4カ所				指導医の派遣を追加することにより医療従事者の質の向上も図ることができる				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額						
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了							
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他							

## 医師派遣支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一					
事業主体	各病院				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	県10/10															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	7,200			繰入金 7,200		地域医療介護総合確保基金										
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点									
当初予算額の推移			7,200	10,800	7,200	7,200										
2月現計予算額の推移		3,600	5,400	1,800	7,200											
決算額の推移			5,040	1,440												
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	医師派遣数	(目標) (1人)	(2人)	(2人)	(2人)	(2人)										
		実績 0人	1.4人	0.4人	0.5人											
活動指標	補助した医療機関数	(目標) (2)	(2)	(2)	(2)	(2)										
		実績 2	2	2												
他県の状況	類似の事業なし					関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 魅力ある医師の研修システム・医師派遣システム構築事業 (役割分担)  県からの医師派遣とは別に、地域医療支援病院からの派遣が可能となる									

## 初期臨床研修医確保のための情報発信・UIターン支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課		課長名	姫川祐一		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	委託、直営													
補助率	-													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]							
[事業目的]														
県内に勤務する医師を確保するため、医学生向け就職説明会への出展や福井県独自の就職説明会を開催し、医学生および研修医に対して就職関連情報を発信するとともに、UターンIターンを支援する。														
[事業内容]														
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 医学生向け情報発信、就職説明会への出展・開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 臨床研修病院紹介冊子の作成</li> <li>・ 東海北陸地区臨床研修病院合同説明会、レジナビフェアin大阪への出展</li> <li>・ 福井県独自の就職説明会の開催</li> <li>・ 民間の求人サービスを活用した福井県内臨床研修病院の求人情報の掲載、メールマガジンの配信、県外大学でのプロモーション</li> <li>・ 県外の医学生が県内で開催する病院合同説明会に参加する際の交通費を助成 県外の研修医・医師が県内病院を見学する際の旅費を支給</li> <li>・ ふくい若手医師リクルーターの設置</li> </ul> </li> </ul>														
[受益者] 医学部医学科の学生						[想定される受益者数] 200名程度（合同説明会等に参加する医学生の数）								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
平成29年度 合同説明会開催・参加数 5回（残り2回は2月）							<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 562				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

## 初期臨床研修医確保のための情報発信・UIターン支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	委託、直営												
補助率	—												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	9,283			繰入金		9,283	地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		10,533	11,625	6,628	9,845	9,283	広報方法の見直し						
2月現計予算額の推移		10,533	11,625	6,628	9,845								
決算額の推移		10,498	11,100	6,628									
前年度までの 主な増減理由		平成28年度 地域医療再生基金終了に伴う事業費の精査  平成29年度 ふくい若手医師リクルーター制度創設											
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	初期臨床研修マッチング数	(目標) (65) 実績 55	(65) 51	(65) 66	(65) 63	(65)							
	活動指標	合同説明会開催・出展回数 実績 6	(6) 7	(7) 7	(6) 7	(6)							
他県の状況		石川県 合同説明会への出展 都道府県パンフレットの作成 メールマガジンの送信  富山県 合同説明会の開催・出展 都道府県パンフレットの作成 医学生の病院見学等に関する旅費の補助				関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

## 福井県専門医養成（後期研修医）キャリアアップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一				
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[ 元気な社会 ]			関連する県の計画等			[ 第7次医療計画 ]							
[事業目的]															
救急医・家庭医・産婦人科医・小児科医を目指す後期研修医を対象とする研修プログラムを設け、各分野の専門医の確保・要請を図る。															
[事業内容]															
<p>毎年度、救急医等を目指す後期研修医を全国から募集。研修医は、県立病院や公的診療所で2年間研修した後、県内医師不足の公的病院・診療所において1年間派遣勤務する。</p> <p>①後期研修医人件費 1名分（4年目1名（平成29年度からの延長分）） 3,693千円（諸収入1,149千円、一般2,544千円） 後期研修医の人件費を支給する。（研修期間2年間は県が負担。派遣期間1年間は、派遣先の公的病院・診療所から支給。）</p>															
[受益者]						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		家庭医コースは半年間の公立診療所での研修を必須としている。 3年目の派遣勤務については、派遣先の公的病院・診療所が給与等を負担している。							
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
育児休業を取得した研修医が派遣勤務を行ったため、成果指標は目標を上回った。 採用者は、28年度で終了。				平成29年度の採用は行わず、事業終了予定 平成30年度は平成29年度の延長分を計上				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 17,682				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

## 福井県専門医養成（後期研修医）キャリアアップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	3,693			諸収入、繰入金 3,693				地域医療介護総合確保基金					
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		162,336	212,988	96,376	21,375	3,693	新専門医制度の導入予定により事業終了						
2月現計予算額の推移		117,583	150,617	81,333	26,567								
決算額の推移		116,396	121,238	79,353									
前年度までの 主な増減理由	募集人数の減												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	県内医療機関への派遣医師数	(目標) (4)	(5)	(6)	(6)	(3)							
		実績 6	6	7	7								
活動指標	後期研修医採用者数	(目標) (10)	(11)	(3)									
		実績 6	6	2									
他県の状況	後期研修医の採用は病院が行っており、県が直接採用（給与を負担）しているのは本県だけである。 学会等への参加については、兵庫県では、県が支援を行っている。 ・宮城県 …研修1年+勤務2年、学会等参加旅費支給 ・石川県 …研修2年+勤務2年、学会等参加経費支給（年2回） ・兵庫県 …研修2年+勤務2年、学会等参加経費支給（上限50万円）					関連事業の有無・役割分担		■ 無 □ 有 事業名 （役割分担）					

## 新専門医制度対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課		課長名	姫川祐一		
事業主体	医療機関、県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	補助、直営													
補助率	定額、1/2													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]							
[事業目的]														
新専門医制度の開始に伴い、より多くの研修医を確保するため、医療機関が行う研修環境整備を支援するとともに、県内医療機関が行う医師不足地域への医師派遣を支援することで地域医療の確保を行う。														
[事業内容]														
(1) 県内後期研修医の確保・指導體制の充実 ①県内の後期研修医の研修費用等を支援 基準額：180千円 補助率：定額 ②後期研修医を確保した基幹病院に対する研修経費等の支援 基準額：500千円 補助率：1/2 ③後期研修医を医師不足地域の医療機関に派遣した基幹施設に対し、指導に必要な経費を支援 基準額：2,500千円 補助率：1/2 ④新専門医制度の指導医資格を取得するための費用を支援 基準額：100千円 補助率：定額 (2) 県内有識者による新専門医制度地域協議会開催 協議内容： 県内の専門研修プログラムに関すること、後期研修医の確保に関すること 予算額： 279千円(国庫139千円、一般140千円) (3) 基幹施設専門研修プログラム周知 内容： 学生や研修医に対し、新専門医制度や専門研修プログラムを周知するための説明会の開催、パンフレットの作成等 予算額： 386千円(地域医療介護総合確保基金)														
[受益者] 県民						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
平成29年度補助予定 ①後期研修医支援 3名 ②後期研修医受入支援 3名 ④指導医支援 14名			・県内専攻医を県内外から確保するため、各病院のPR説明会を開催				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

## 新専門医制度対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一			
事業主体	医療機関、県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	補助、直営					□ 法定受託事務			■ 補助金					
補助率	定額、1/2					□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	39,597	139		繰入金 39,318	140	地域医療介護総合確保基金、医療施設等運用費補助金								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移					11,209	39,597	医師不足地域の医療機関に派遣した場合の支援は平成29年度は制度要求、平成30年度から予算計上。							
2月現計予算額の推移					2,771									
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	事業による医師派遣数 (目標) 実績					(9)	派遣への支援はH30から実施							
活動指標	専攻医確保数 (目標) 実績				(3)	(39)								
他県の状況	富山県では、合同説明会を実施し専攻医の確保を行っている。				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

## いきいき働ける医療の職場づくり支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一			
事業主体	県・県医師会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業開始年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営・委託													
補助率	-													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]							
[事業目的]														
<p>医師・看護師等の医療人材の離職防止や医療安全の確保等を図るためには医療勤務環境の改善が不可欠であり、個々の医療機関が抱える課題に応じて、具体的な改善策を講じる必要がある。そこで、医療の職場づくり支援センターを設置し、各医療機関が行う勤務環境改善についての取り組みを支援し、医療勤務環境の改善を進めていく。</p>														
[事業内容]														
<p>(1) 医療の職場づくり支援センター運営協議会の開催 運営協議会委員：福井労働局、福井県医師会、福井県精神科病院協会、福井県看護協会、福井県社会保険労務士会、医業経営コンサルタント協会、福井県</p> <p>(2) 講習会事業 ①医師の働き方についての講習（1回） ②勤務負担軽減についての講習（1回） ③育児とキャリア形成の両立について講習（2回）</p> <p>(3) アドバイザー派遣事業 計画策定を検討する医療機関に赴き、計画策定方法を説明し策定を促すとともにアドバイスを行う</p> <p>(4) 勤務環境状況調査 県内医療機関の勤務環境についての調査</p>														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	無し							
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
平成28年度は、講習会を5回開催 平成29年度は、講習会を6回開催							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

## いきいき働ける医療の職場づくり支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一		
事業主体	県・県医師会					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営・委託												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,117			繰入金 3,117		地域医療介護総合確保基金繰入金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移			2,908	3,110	3,122	3,117							
2月現計予算額の推移		722	2,260	2,360	2,372								
決算額の推移		500	1,002	1,051									
前年度までの 主な増減理由	26年度は2月補正予算のため事業実施期間が短かった。												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	計画策定	(目標)	(2)	(27)	(52)	(77)	(103)	すべての医療機関に勤務環境改善計画策定の努力義務(医療法)					
		実績	2	11	22								
活動指標	講習会等参加者数	(目標)	(50)	(120)	(240)	(240)	(240)						
		実績	54	139	196	239							
他県の状況	医療勤務環境改善支援センターの設置状況(H29.4.1現在)					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
	設置済 47都道府県 未設置 なし												

## 医師の負担軽減促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一			
事業主体	医療機関				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	H28 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H32 年度
事業実施方法	補助													
補助率	定額													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 福井県地域医療構想 ]							
[事業目的]														
医師が診療業務に専念できる環境を促進するため、産科医を補助する助産師の配置を促進し、安全で質の高い医療提供体制を確保する。														
[事業内容]														
目 的 分娩取扱い医療機関が、当該病院診療所に勤務する看護師を助産師養成施設に派遣するのに必要な経費について補助 補助対象 分娩取扱い医療機関 5機関（5名）／年 補助額 上限800,000円／1人 対象経費 授業料、入学料														
[受益者] 県民						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
平成29年度補助予定 助産師配置支援 1名 医師事務作業補助者 10名				医師事務作業補助者の配置支援については、診療報酬の改正内容やニーズを勘案し事業をスクラップした。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 20,000			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 医師の負担軽減促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一			
事業主体	医療機関					事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度		
事業実施方法	補助						□ 法定受託事務			■ 補助金			H28 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
補助率	定額									□ その他			経過年数 3 年	
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	4,000			(繰入) 4,000				地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移				24,000	24,000	4,000	医師事務作業補助者の配置支援を廃止							
2月現計予算額の推移				24,000	12,800									
決算額の推移				10,855										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	新たに配置した医師事務 補助者数、助産師数			(25) 実績 12	(15) 実績 10	(5)								
活動指標	補助した医療機関数			(15) 実績 6	(15) 実績 4	(5)								
他県の状況	○助産師 【広島県】 代替職員の人件費、授業料に補助 【香川県】 代替職員の人件費に補助 【栃木県】 代替職員の人件費に補助					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)						

## 自動体外式除細動器（AED）普及事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課		課長名	姫川祐一
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	委託											
補助率	国1/2											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]					
[事業目的]												
心室細動等に起因する突然死を減少させるため、AED普及啓発推進協議会を設置し、県民が積極的かつ安全にAEDを使用できるよう、AEDの取り扱いについての講習会等普及を行う。												
[事業内容]												
下記の事業を一般社団法人 福井県医師会に委託して実施												
①指導者養成救命救急処置講習会（45名／回、年2回開催）（嶺北1回 嶺南1回） 国体では若い年代の参加が見込まれるため、各学校におけるAEDの普及啓発と初期救急医療の底上げを図ることを目的に、養護教諭や保健体育教諭を対象にしたAEDの取り扱いや初期救急医療に関する指導者養成救命救急処置講習会を開催												
②県民対象救命救急処置講習会（50名／回、年35回開催） 国体開催期間中、人混みの中でAEDを適切に使用し、円滑に救命処置を行うことができるよう、県職員や運営ボランティア等を対象とした県民対象救命救急処置講習会を開催 ○対象者 県職員、スポーツ指導者等（平成30年）												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	なし					
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
指導者養成救命救急処置講習会 41人 県民対象救命救急処置講習会（38回） ・県職員対象（13回） 397人（13/13） ・県民（25回） 340人（3/25）				対象を運営ボランティアからスポーツ指導者に変更し、1 回当たり50人の受講数を目標に実施				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 自動体外式除細動器（AED）普及事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	委託												
補助率	国1/2												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	3,110	1,036				2,074	医療提供体制推進事業補助金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移			9,028	1,763	4,692	3,110	対象人数の減少による減額						
2月現計予算額の推移			9,028	1,763	4,692								
決算額の推移			8,640	1,227									
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度 初年度のため消耗品等の備品整備を実施</li> <li>・平成28年度 備品整備がなかったため減額</li> <li>・平成29年度 対象人数の増加に伴い増額</li> </ul>												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	各講習会参加者数	(目標)	(450)	(700)	(2,496)	(1,718)							
		実績	432	465									
活動指標	講習会開催数	(目標)	(13)	(20)	(40)	(37)							
		実績	14	20									
他県の状況	石川県 普及活動は行っていない 富山県 普及活動を行っている 毎年5回実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 救急搬送強化支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一			
事業主体	県、医療機関				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業開始年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	委託													
補助率	-													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]							
[事業目的]														
救急車から病院へ心電図データを伝送し心筋梗塞患者の発症から治療開始までの時間を短縮する伝送システムの全県展開を図ることで、地域の医療体制を充実する。														
[事業内容]														
(1) 事業期間 平成30年度～														
(2) 事業内容検討会の開催 (380千円) 救急現場のニーズを踏まえ、現システムの機能追加案をとりまとめ														
(3) 委託先 福井大学医学部附属病院														
(4) 参加機関 9医療機関・9消防														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績		■ 無 □ 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
救急車整備支援 平成29年度…1医療機関				心電図に加え、救急車内の映像や生体モニター画像を伝送するなど、システムの機能拡充のための検討会を実施する。				□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額			
								■ 継続	□ 休止	□ 完了				
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他				

## 救急搬送強化支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一		
事業主体	県、医療機関					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H37 年度
事業実施方法	委託												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	379			(繰入) 379				地域医療介護総合確保基金					
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		/		16,101	7,466	379	平成30年度は、システムの機能拡充のための検討会開催 平成30年度は、救急車の整備はなし						
2月現計予算額の推移		/	15,444	16,649	4,666								
決算額の推移		/	15,444	11,983									
前年度までの 主な増減理由	救急車整備の医療機関数の変動に伴い予算額が増減												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	実証件数	(目標)	(2)	(5)			平成30年度は検討会の開催						
		実績	2	5									
活動指標	救急車整備支援数	(目標)	(3)	(2)	(1)								
		実績	3	2									
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 災害派遣医療チーム（DMAT）体制整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一			
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、補助													
補助率	国10/10													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]							
[事業目的]														
大規模災害発生に備え、平成23年度から整備してきたSCU、庁内衛星電話、災害拠点病院等に配備した行政防災無線の保守管理を行う。 また、災害医療に関する各種研修の実施や参加を支援し、災害医療に精通した人材を育成する。														
[事業内容]														
○航空搬送拠点臨時医療施設（SCU）に整備した備品の保守・管理を行う。 ○非常時の通信手段として平成23年度に県に整備された衛星電話（地域医療課内 1台）の保守・管理を行う。 平成24年度から通信手段の複数化のため、災害拠点病院、DMAT、郡市医師会に整備した携帯型防災無線装置の保守管理を行う。 ○災害医療の基礎的知識と技術を習得するため災害時医療研修（JPTEC、BDLS）に対して補助を行う。 ○厚生労働省において開催される災害医療コーディネーター研修に参加するための旅費を支援する。 ○DMATインストラクターを養成するために、インストラクター受験資格取得のため、DMAT隊員養成研修の講師としての実習研修に参加するための旅費を支援する。 ○DMATロジスティックチーム隊員養成研修に参加するための旅費を支援する。 ○多機関との連携体制を構築するために、医療本部研修および現場活動研修を実施する。														
[受益者] DMAT						[想定される受益者数] 143人								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	なし							
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
機器保守点検を実施し、適切な管理を実施 人材育成および研修の実施			DMATタスク登録者の数に合わせて、人材育成の対象人 数を拡大				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

## 災害派遣医療チーム（DMAT）体制整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、補助												
補助率	国10/10												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	9,961	2,000				7,961	医療施設運営費等補助金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		3,668	3,901	2,877	11,482	9,961	インストラクター養成のための支援について、タスク登録者の実数に合わせて対象人数を拡大 平成29年度は、DMATチーム追加のための設備整備あり						
2月現計予算額の推移		3,668	3,901	6,375	11,482								
決算額の推移		2,630	3,065	5,284									
前年度までの 主な増減理由	28年度に、インストラクター養成のための支援、ロジチーム隊員養成研修への派遣、医療本部研修、現場活動研修を追加（2月補正）												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	DMATチーム数	(目標) (20) 実績 20	(21) 21	(22) 22	(24) 24	(24)	各医療機関のDMATチーム数を維持						
活動指標		(目標) 実績											
他県の状況	全国的に実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 災害派遣医療チーム（DMAT）派遣体制整備事業 （役割分担）  DMAT隊員が災害現場へ出動する際の損害保険					

## ドクターヘリ活用推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営											
補助率	-											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]					
[事業目的]												
県内の救急医療体制の強化のため、ドクターヘリの滋賀県、岐阜県との共同運航を実施するとともに、本県における単独導入に関する検討を行う。												
[事業内容]												
<p>(1) 共同運航 運航調整委員会の開催 滋賀県、岐阜県の共同運航に向けて、協定を締結し、応援運航に係る経費を負担</p> <p>(2) 単独運航 県内全域において救急医療体制を強化するための運航の検討会を開催</p>												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## ドクターヘリ活用推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H35 年度
事業実施方法	直営												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	18,800				18,800								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移						18,800							
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	ドクターヘリ運航回数 (目標) 実績												
活動指標	(目標) 実績												
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 43道府県で導入済 (単独導入41、共同運航2(京都府、鳥取県))</li> <li>・ 未導入は4都県(東京都、石川県、福井県、香川県)</li> <li>・ 鳥取県が平成29年度末、石川県が平成30年秋頃に単独導入予定 (残り3都県)</li> </ul>					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 緊急時安全対策事業(安定ヨウ素剤の配布体制の整備)

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一				
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[	元気な社会	]		関連する県の計画等		[	第7次医療計画	]					
[事業目的]															
「福井県地域防災計画原子力災害対策編」および国の解説書「安定ヨウ素剤の配布・服用に当たって」に基づき、原子力施設から5km圏内の住民へ安定ヨウ素剤を事前配布するとともに、30km圏内の住民を対象に緊急時の配布体制を整備する。															
[事業内容]															
(1) 事前配布															
・ 継続して配布説明会(更新)を開催															
・ 意向調査により住民のニーズに沿った説明会開催方法を実施															
対象者 5km圏内の住民(3歳未満および服用不適者を除く) 5市町 約1万人															
配布方法 説明会を開催し、医師等が住民に副作用等を説明して配布															
所要経費 医師等の報酬費・旅費、医療機関での説明会における医師・薬剤師の問診業務委託費用 他															
(2) 緊急時の配布体制の整備															
対象者 30km圏内の住民 12市町 約34万人															
備蓄数量 国の交付金で示す整備量のめやす(対象者の1回分×3)を購入し備蓄															
[受益者] 県民						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 (実績)	事業名				市町との連携状況	PAZ圏内5市町と連携し、配布説明医会(更新)を開催								
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
安定ヨウ素剤配布数・・・5市町で5,773人に配布(更新)				安定ヨウ素剤の事前配布は、転入・転出、年齢到達、死亡等がある中、毎年度継続していくことが必要であるため引き続き実施する				□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額				
								■ 継続	□ 休止	□ 完了					
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他					

## 緊急時安全対策事業(安定ヨウ素剤の配布体制の整備)

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	26,237	26,237				緊急時安全対策交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		33,183	50,661	59,284	47,160	26,237							
2月現計予算額の推移		64,761	45,776	67,009	47,160								
決算額の推移		46,577	44,216	51,776									
前年度までの主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	安定ヨウ素剤配布率 (目標) 実績	70.4%	80.9%	79.9%	57.6%		安定ヨウ素剤の事前配布については、転入・転出、年齢到達者を含め、配布可能な住民への確実な配布に努める						
活動指標	安定ヨウ素剤配布数 (目標) 実績	7,157	8,129	8,013	5,773								
他県の状況	原子力発電所立地および隣接の9道府県が事前配布を実施 (鹿児島県、愛媛県、佐賀県、長崎県、京都府、 島根県、北海道、新潟県、茨城県)					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

## 緊急時安全対策事業(被ばく医療用放射線測定機器等の整備)

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H25 年度	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H32 年度
事業実施方法	直営			経過年数					6 年			
補助率	—											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[ 元気な社会 ]			関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]					
[事業目的]												
「福井県地域防災計画原子力災害対策編」に基づき、発電所から30km圏内の住民避難時のスクリーニングに用いる放射線測定機器を配備する。また、地域の拠点として救急医療や被ばく医療を行う「原子力災害拠点病院」に必要な設備の整備を行う。												
[事業内容]												
○原子力災害拠点病院に必要な設備の整備												
(1) 救急処置施設整備 天吊式无影灯整備×1式												
(2) 原子力災害医療派遣チーム活動用資機材 チーム制服(防水ジャケット、防水パンツ、防寒キルティング等)×15式 ポケット線量計(派遣隊員の被ばく線量測定用)×20式 医療機器(エコー(携帯型))×1式												
[受益者] 県民						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績		■ 無 □ 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・陰陽圧テント、トリアージ用テント、除染排水用浄水装置、救急外来改修等</li> <li>・被ばく患者等対応用消耗品(防護服、養生シート)2式</li> </ul>								□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								■ 継続	□ 休止	□ 完了		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

## 緊急時安全対策事業(被ばく医療用放射線測定機器等の整備)

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	17,963	17,963				緊急時安全対策交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		44,799	30,327	13,220	102,937	17,963	平成30年度は、原子力災害拠点病院に追加で資機材を整備						
2月現計予算額の推移		44,789	30,327	13,220	55,957								
決算額の推移		39,927	25,762	12,262									
前年度までの 主な増減理由	平成29年度は、原子力災害拠点病院に陰陽圧テント、トリアージ用テント、除染排水用浄水装置等を設置。												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	スクリーニング場所31か所分の測定器等の整備	(目標) (28)	(28)	(31)	(31)	(31)	放射線測定機器等は平成28年度で設置を完了。						
	実績	4	21	31	31								
活動指標	放射線測定機器整備数 (シンチレーション、ポケット線量器)	(目標)	(84)	(102)			放射線測定機器等は平成28年度で設置を完了。						
	実績		84	102									
他県の状況	原子力発電所立地県等で実施					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 看護師等修学資金貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一			
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	S37 年度 経過年数 57 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	直営（申請者へ貸与）													
補助率	-													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]							
[事業目的]														
質の高い医療サービスを提供していくためには、資質の高い看護職員を十分確保していくことが不可欠である。また、新規労働力となる若年人口が減少する中で、高齢人口の増加により看護職員の需要は一層増加していくと考えられる。そこで、看護職員の県内定着をはかるため、修学資金の貸与を行うことで学生の修学を容易にし、県内への就労を促進する。														
[事業内容]														
看護学生に対し修学資金の貸与を行うことで学生の修学を容易にし、県内への就労を促進する。														
			貸与月額	返還期間										
県内養成施設	国公立		2万円	・県内就業者 1年間の返還猶予および貸与期間の2倍を超えない期間で返還 ・県外就業者 貸与期間と同じ期間で返還										
	民間立		4万円											
県外養成施設			6万円	・県内就業者 1年間の返還猶予および貸与期間の3倍を超えない期間で返還 ・県外就業者 貸与期間と同じ期間で返還										
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		なし						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
新規貸与者 民間立 1名 継続貸与者 民間立 3名 県外 1名 県内就業者 10名（卒業者11名）				制度周知の強化				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 看護師等修学資金貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川祐一		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S37 年度 経過年数 57 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	直営（申請者へ貸与）												
補助率	—												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	8,160			諸収入 8,991	△ 831	貸付金元利収入							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		19,920	15,120	11,520	9,120	8,160	制度周知の強化						
2月現計予算額の推移		11,520	8,880	3,000	3,600								
決算額の推移		11,120	8,880	2,700									
前年度までの 主な増減理由	貸与申請者の増減												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	貸与した卒業生のうち県内就業した者の割合 (目標) (実績)	(95%) 100%	(95%) 92%	(95%) 100%	(95%)	(95%)	県内就業を促進する						
活動指標	新規貸与者数 (目標) (実績)	(19) 3	(15) 4	(12) 1	(12) 4	(12)							
他県の状況	看護師等修学資金貸与事業を 実施している都道府県 41都道府県 実施していない都道府県 5県 (山形県、岐阜県、大阪府、愛媛県、佐賀県) その他(県立病院対象) 1県(兵庫県)					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 看護師等就業推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課		課長名	姫川 祐一	
事業主体	県（看護協会委託・一部県執行）				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S50 年度 経過年数 44 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度	
事業実施方法	委託												
補助率	-												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]			関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]							
[事業目的]													
超高齢化の進展に伴い、保健・医療・福祉分野でのニーズの増大等による看護師不足に対応するため、県内での就業促進に必要な事業を行う。													
[事業内容]													
委託先：福井県看護協会（一部地域医療課執行）													
内 容：													
（１）ナースセンター運営事業：ナースセンター事業の実施内容の評価・検討、PR、就業状況調査、コンピューターシステムの設置、嶺南サテライトの設置、人件費													
（２）ナースセンター就業支援事業：離職時の届出制度の実施、就労斡旋、再就業支援、ハローワークとの連携、就職相談会の開催													
（３）「看護の心」普及事業：一日看護体験の実施（高校生対象）、看護職のPR													
（４）看護学生インターンシップ事業：県内外看護学生のインターンシップ支援													
[受益者] 看護職員						[想定される受益者数] 12,241人							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		なし					
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
・H26年度よりハローワークとの連携し、双方の強みを活かした就業支援方法の検討を始めた。支援の一つとしてハローワークでの出張相談会を開催し、就業相談とナースセンターのPRを行い再就業者数の増加に繋げている。 ・県内就業促進のためにインターンシップ事業を行っているが、参加希望者が多く、県外学生の参加も年々増加している。				・嶺南地域の看護職のナースセンター利用促進、就業支援の強化のためにH28よりナースセンターのサテライトを設置している。今後も継続し利用者の利便性を図り、嶺南地域でのナースセンターの周知、看護職の就業支援を充実させていきたい。 ・インターンシップ事業に関し、県外学生の参加も増加しているため、事業を継続していく。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

## 看護師等就業推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一	
事業主体	県（看護協会委託・一部県執行）				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S50 年度 経過年数 44 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	委託											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	13,972			繰入金 13,972		地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移		21,311	23,112	15,397	15,455	13,972						
2月現計予算額の推移		20,661	23,975	15,397	15,455							
決算額の推移		19,607	22,910	15,251								
前年度までの 主な増減理由	人件費増減による											
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	看護職員従事者数 (目標) 実績	(11,948人) 11,775人	(12,146人) —	(12,357人) 12,241人	(12,357人) —	(12,357人)	目標：看護職員需給見通しによる需要数 実績：看護職員従事者届出による実数（隔年調査）					
活動指標	再就業者数 (目標) 実績	(430人) 457人	(460人) 410人	(460人) 442人	(460人)	(465人)						
他県の状況	<b>【石川県】</b> ナースセンター再就業支援事業（ナースセンター機能の強化、ハローワークとの連携）、未就業者看護職員再就業支援研修、看護の魅力啓発強化・県内就業促進（中高生に対する普及啓発、就職ガイダンス、病院見学会の情報提供）、看護師等免許保持者届出事業、ナースセンター人件費等 <b>【富山県】</b> 看護師等就労促進事業（ナースセンター事業：就業相談、再就業支援研修、ハローワークとの連携）、看護師等就業支援サテライト事業、看護師等免許保持者届出事業、看護師等養成機関PR事業、Uターン促進事業、看護職員応援サイトの開設、ナースセンター人権費等					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）				

## 看護職員資質向上推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課		課長名	姫川 祐一
事業主体	県（看護協会委託・医療機関補助）				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H8 年度 経過年数 23 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	委託・補助											
補助率	県1/2 医療機関1/2											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ 第7次医療計画 ]					
[事業目的]												
医療の高度化・専門分化やヘルスケアニーズの多様化に対応した看護サービスを提供するため、実践的看護能力を備えた看護職者の育成を行う。												
[事業内容]												
委託先：福井県看護協会 内 容： (1) 研修内容の協議 ①看護職員研修推進協議会：県内看護職のためのより質の高い研修プログラムの検討 (2) キャリア段階に応じた支援 ①新人看護教育充実事業：県内医療機関に採用された新人看護職員や新人看護教育に携わる看護師に対する研修の開催 ②看護師等実習指導者育成事業：看護学生に指導を行う実習指導者の育成を目的とした研修の開催 ③看護管理能力育成研修事業：看護管理者を対象に管理・教育体制等に関する研修の開催 (3) 全キャリア段階に応じたスキルアップ支援 ①看護専門分野スキルアップ事業：各医療機関のニーズにあった専門的内容の出前研修や技術的指導（認定看護師の派遣） ②在宅看護人材キャリアアップ事業：地域医療連携に従事する看護師や訪問看護師の確保と実践力向上を図るための支援 ③福井県災害対応看護職員確保事業：災害医療に関する研修の開催（若手看護職員向け、中堅以上看護職員向け）												
[受益者] 看護職員、県民						[想定される受益者数] 12,241名						
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 新人看護職員研修事業・訪問看護推進事業 (実績) ○新人看護職員研修事業：新人看護職員研修ガイドラインに沿った研修を実施している病院への補助、看護協会への委託による集合研修の開催 ○訪問看護推進事業：訪問看護ステーション管理者研修、退院支援研修、訪問看護師養成講習会、訪問看護スキルアップ事業、訪問看護アドバイザー派遣事業 ⇒研修関係事業のため、H28年度より看護職員資質向上推進事業に統合。				市町との連携状況		なし				
[事業の評価]												
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
中小規模病院等の看護師は外部での研修に参加しにくい状況にあるため、H26年度より認定看護師を活用した出前研修の事業を開始した。各医療機関のニーズに合った研修を開催できるため、希望する医療機関が多く、研修受講者数が増加している。 在宅分野の看護職員の確保、質の向上を目的として実施している在宅看護人材キャリアアップ事業に、「社会福祉施設で働く看護職養成コース」を追加。中小規模病院等の看護管理者の資質向上を目指し、看護管理能力育成研修事業を拡充。			・地域医療構想を踏まえ、中小規模病院の看護職員の確保、質の向上のために従来の集合研修に加え、アウトリーチ型支援を実施する。（看護管理能力育成研修事業の拡充）				■ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額		
							□ 継続	□ 休止	□ 完了			
							□ 整理統合	□ 廃止	□ その他			

## 看護職員資質向上推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一					
事業主体	県（看護協会委託・医療機関補助）				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H8 年度 経過年数 23 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度		
事業実施方法	委託・補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	県1/2 医療機関1/2															
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等								
予算額	22,113			繰入金 22,113				地域医療介護総合確保基金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点									
当初予算額の推移		25,916	29,404	21,014	21,375	22,113	・地域医療構想を踏まえ、中小規模病院の看護職員の確保、質の向上のために従来の集合研修に加え、アウトリーチ型支援を実施する。(看護管理能力育成研修事業の拡充)									
2月現計予算額の推移		29,389	28,692	20,160	19,504											
決算額の推移		22,453	28,692	18,269												
前年度までの 主な増減理由	看護管理能力育成研修事業の拡充のため															
[成果指標等の推移]																
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	看護職員従事者数	(目標) (11,948人)	(12,146人)	(12,357人)	(12,357人)	(12,357人)	目標：看護職員需給見通しによる需要数 実績：看護職員従事者届出による実数(隔年調査)									
		実績 11,775人	—	12,241人												
活動指標	研修等受講者数	(目標) (1100人)	(1120人)	(3700人)	(4,500人)	(4,500人)	看護専門分野スキルアップ事業の受講者が大幅に増加したため、研修受講者が増加した。									
		実績 1,100人	3,674人	4,366人												
他県の状況	(石川県) 看護師資質向上研修(看護協会、県立看護大学における各種研修、がん・認知症などに対する資質向上研修、認定看護師を活用した専門的看護実践力研修)、新人看護職員研修(新人・指導者)、看護教員資質向上研修、認定看護師育成支援事業等 (富山県) 看護職員資質向上実務研修、看護教員継続研修、がん専門分野における質の高い看護師育成、看護職員研修補助、新人看護職員研修、新人看護職員指導者研修、看護管理者連絡会議、認定看護師育成研修支援、訪問看護推進事業等					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)								

## 外国人看護師候補者就業研修支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一		
事業主体	県（医療機関補助）				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助								<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
補助率	国庫10/10								<input type="checkbox"/> その他				
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉 ]				関連する県の計画等		[ ]						
[事業目的]													
外国人看護師候補者が県内で就労する上で必要となる日本語能力の取得, および外国人看護師候補者を受け入れる施設の研修支援体制の充実を図ることを目的とする。													
[事業内容]													
補助施設 1 医療機関													
事業内容													
(1) 日本語習得支援事業 外国人看護師候補者に対し、日本語学校等への就学や日本語講師を招聘など外国人看護師候補者の日本語能力の向上を図る。 (補助額 : 候補者等 1 人当たり 117 千円 × 1 人 = 117 千円)													
(2) 就労研修支援事業 外国人看護師候補者に対する国家資格の習得に向けた研修が適切に実施されるよう、受け入れる施設における研修支援体制の充実を図る。 (補助額 : 1 施設当たり 461 千円)													
[受益者] 看護職員						[想定される受益者数] 12,241名							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		なし					
[事業の評価]													
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
・ 県内 1 医療機関においてフィリピンからのEPAを1名受け入れ							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 外国人看護師候補者就業研修支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	姫川 祐一		
事業主体	県（医療機関補助）					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	国庫10/10												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	578	578				医療提供体制推進事業補助金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移					578	578	なし						
2月現計予算額の推移					578								
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	看護職員従事者数 (目標) 実績	(11,948人) 11,775人	(12,146人) —	(12,357人) 12,241人	(12,357人) —	(12,357人)	目標：看護職員需給見通しによる需要数 実績：看護職員従事者届出による実数（隔年調査）						
活動指標	再就業者数 (目標) 実績	(1) (1)	(1) (1)	(1) (1)	(1) 1	(1) 1	外国人看護師候補者の受け入れに伴ない支援を行う医療機関数						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					